

南幌町 マップ



育てる喜び、育む幸せ。

南幌町

TOWN NANPORO

北海道南幌町 移住ガイドブック

2025年 発行

子どもも、大人も、
笑顔が集うまち



市街地拡大図



Google マップで位置情報を確認できます



CONTENTS

- P.01 - 02 南幌町ってどんなまち？
- P.03 - 05 子育て・教育・文化
- P.06 - 09 移住・定住
- P.09 働く
- P.10 よくあるご質問
- P.11 町内マップ

発行 北海道南幌町役場 まちづくり課

〒069-0292 北海道空知郡南幌町栄町3丁目2番1号

TEL : 011-398-7021

メールアドレス : tiiki@town.nanporo.hokkaido.jp

HP : <https://www.town.nanporo.hokkaido.jp/>



南幌町公式HP

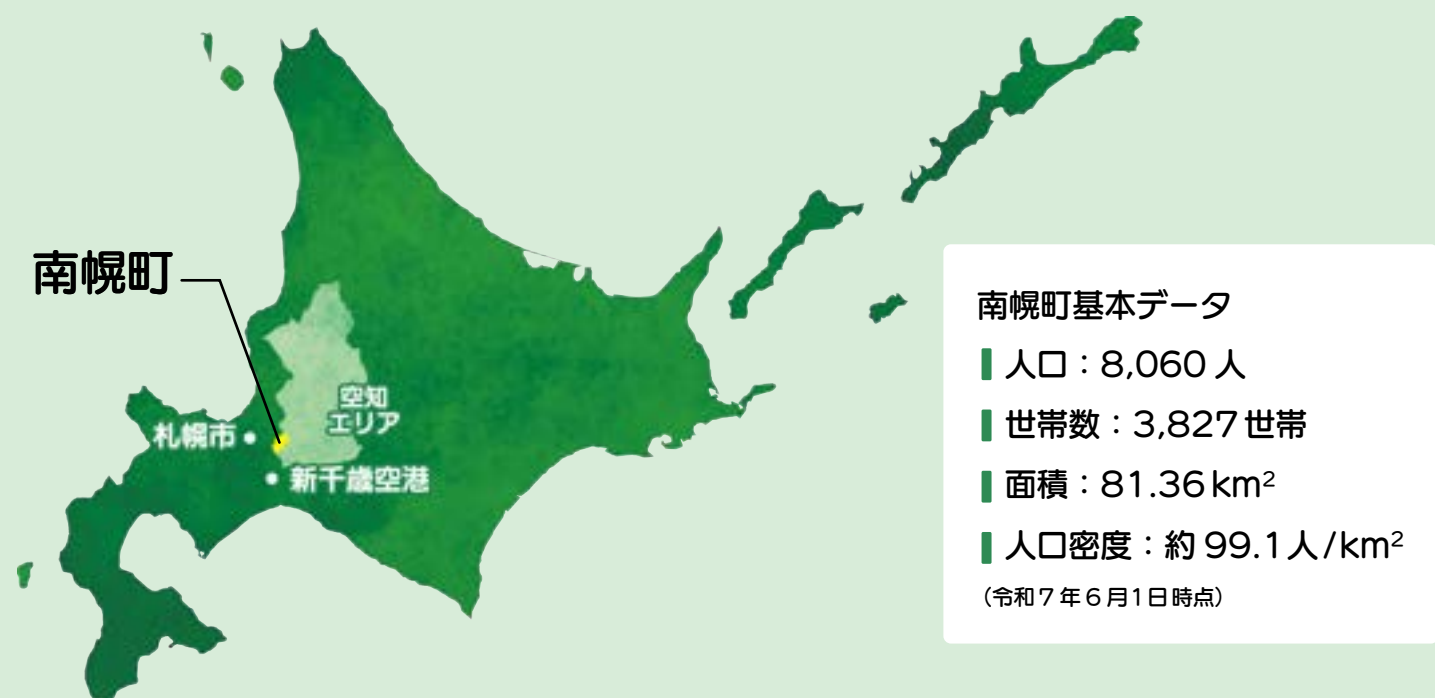
南幌町とは・・・

都市に近く、自然が豊かな

「ちょうどいい」まち

南幌町は、四季の移ろいを身近に感じられる田園風景に囲まれた、自然豊かなまちです。
豊かな自然に囲まれながらも、都市部へのアクセスも良好。

自然の豊かさと暮らしやすさが心地よく調和する南幌町で、
あなたも、新しい暮らしをはじめませんか？



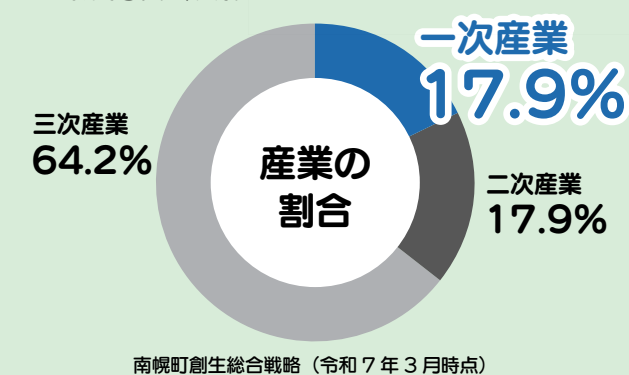
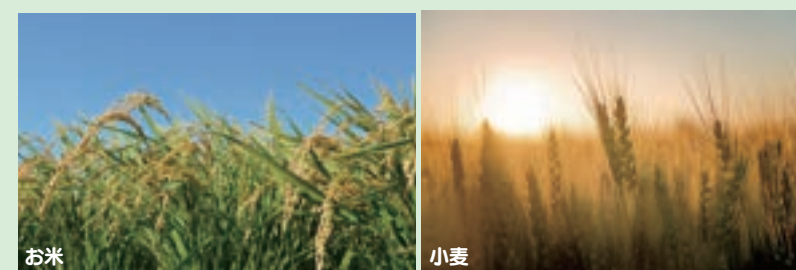
アクセス情報

札幌市中心部まで約25km。
江別市・北広島市に隣接し、新千歳空港や札幌中心部から車で1時間未満。
IC(インターチェンジ)につながる国道や、地下鉄新さっぽろ駅直結のバスも運行されており、交通アクセスが充実した利便性の高い環境です。



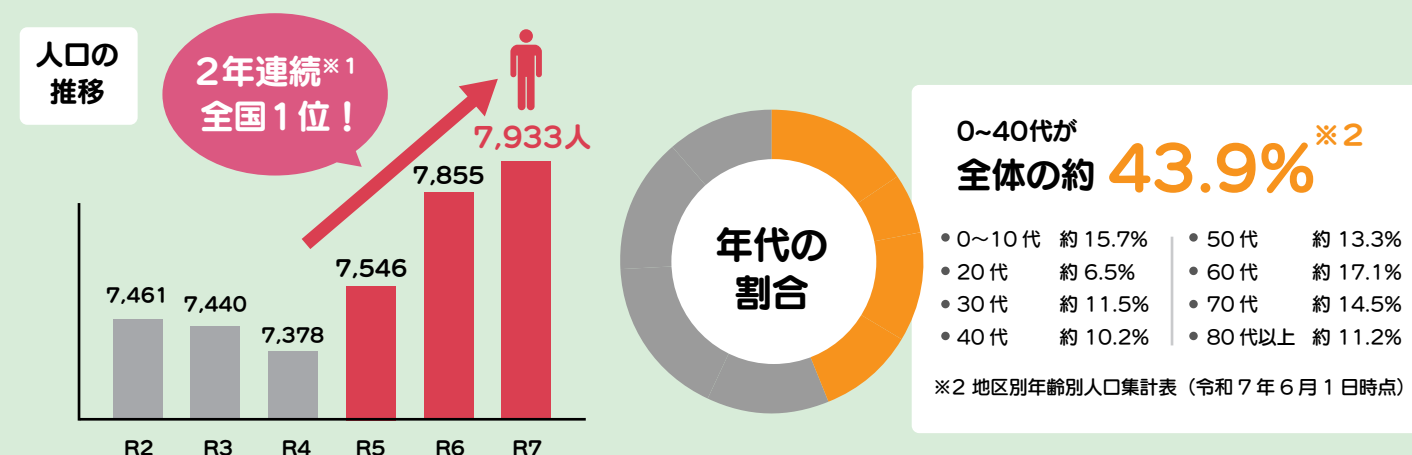
農業が盛んなまち

農業は南幌町の基幹産業であり、米や小麦、キャベツをはじめとする多くの農作物が栽培されています。
町内には直売所が複数あり、地元で採れた新鮮な野菜を身近に購入できます。



子育て世帯 急増中！

子育て支援が充実しており、2年連続で人口増加率が全国第1位^{※1}となりました。
のびのびと子育てをしたい方にぴったりのまちです。※1 日本人町村別人口増加率(令和5/令和6年度)



南幌町の自然と気候

四季の移ろいがはっきりと感じられる気候が特徴です。
春には雪解けとともに緑が芽吹き、菜の花がまちを彩ります。夏は北海道らしく比較的過ごしやすい気温で、湿度も本州に比べて低め。
積雪量は札幌とほぼ同じですが、広大な土地に広がる雪景色の美しさを楽しめます。



子育て・教育・文化

南幌町では、子育て世帯のための助成制度を実施しています。
地域で育児に関する様々なことを気軽に相談し、のびのびと子育てができる環境も整っています。

子育て世帯に嬉しい 南幌町の助成制度

高校卒業までの医療費を 全額助成

0歳～高校卒業までの通院・入院費にかかる医療費を町で全額負担します。
町外の病院でも助成制度が適用されます。



高校生の通学費を 月額最大1万2千円まで助成

高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部に通学する生徒の保護者を対象に助成しています。
生徒が町外の下宿や寮などに居住している場合や、車による送迎、自転車通学など通学定期を購入していない方も対象となります。

豊かな自然に触れられる 遊び場がいっぱい！

町内には、大小合わせて27カ所の公園があります。
子ども室内遊戯施設「はれっば」を併設した中央公園、水辺や自然と触れ合えキャンプが楽しめる三重湖公園、スポーツが楽しめるリバーサイド公園など、さまざまな種類の公園施設が充実しています。
また、住宅団地内には児童公園が整備されており、安心してお子さんを遊ばせることができます。

PICK UP!

冬でも安心！室内で遊べる遊戯施設



【ボーネルンド】が監修したアクティブゾーンと、木育玩具の専門企業【東京おもちゃ美術館】が監修した木育ゾーンからなる「きゃべっちパーク」、ドトールコーヒーが併設された「MINA すまいるゾーン」など、幅広い世代が気軽に利用できる交流施設です。
「はれっば」がある中央公園内の大型すべり台も、施設のオープンに合わせてリニューアルしました。



小中学校の給食費を 2分の1 助成

児童生徒や保護者の方に南幌町で生産されている農作物を知ってもらうことや地産地消、子育て世代の経済的負担軽減を目的として実施しています。



子育て支援米を 1人10kg/年支給

南幌町で採れたお米を中学生以下の子どもを対象に一人につき10kg支給しています。



中央公園



はれっば



リバーサイド公園



三重湖公園

子育てをサポートする環境が整っています

◆ 子育て支援センター

対象：0歳～就学前

子育て情報を知りたい、友達を作りたい——。そんな保護者の皆さんの声にお応えする施設です。開放時間内であれば、いつでもご利用いただけます。子育てに関する不安や悩みなどの相談も受け付けていますので、どうぞお気軽にお越しください。南幌いちい保育園の専任保育士が対応しますので、安心してご相談いただけます。



南幌いちい保育園 ☎ 011-378-2734

◆ こども家庭センター

健やかに安心して妊娠・出産・子育てができるように、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目なくサポートする様々な事業を行っています。



主な取り組み

- 南幌子育てアプリ ペびくる
- 母親・両親学級
- 乳幼児用防災リュック
- 離乳食相談会
- 予防接種
- 産前・産後サポート／産後ケア
- 病児・病後児保育事業
- 先進医療不妊治療費等助成事業
- 出産等タクシー利用助成事業

保健福祉総合センターあいくる ☎ 011-378-5888

◆ ファミリー・サポート・センター

※会員要件があります ※有料

子育ての協力を求める会員（依頼会員）を、協力したい会員（提供会員）がサポートしています。
幼稚園・保育園・学童保育などへの送迎や、開始前・終了後の預かり、保護者の外出時の預かりなど、さまざまな理由でご利用いただけます。

保健福祉総合センターあいくる ☎ 011-378-5888

◆ 発達支援センター おひさまひろば

対象：発達状況に不安や心配のある就学前のお子さん

心身の発達に不安や障がいのある就学前のお子さんとそのご家族に対して、早期から発達相談や必要な療育を行い、子どもの豊かな成長を促すことで、家庭や地域の中で健やかに育っていけるよう支援します。

保健福祉総合センターあいくる ☎ 011-378-5888

安心・安全なまちづくり

- ボランティアの方々が、通学路で日常的に声かけや見守り等を行っています。
- 居住区（ニュータウンみどり野）から地区の中心まで遊歩道がつながっているので、大きな道路に出る機会が少なく学校に通うことができます。



子育てのことなら 子育てガイドブック

南幌町では、子育てに関する様々な情報をわかりやすくまとめた「子育てガイドブック」を作成しています。



子育てガイドブックをPDFでご覧いただけます



年間を通して思い出に残る イベントがたくさん！

特産品の物産展のほか夜には夜空を彩る花火が打ちあがる「商工会ふれあいまつり」、多くの方が集う「盆踊り」、南幌町の若手農家の農猿が主催する「野祭～YASAI～」、秋の風物詩となった「秋の収穫祭」、冬の南幌を満喫できる「なんぼろ冬まつり」など年間を通してイベントがいっぱい。世代を超えて住民同士がふれあい、子どもたちに楽しい思い出を残してくれます。



盆踊り



秋の収穫祭



商工会ふれあいまつり



なんぼろ冬まつり

地域とのつながりを大切にしたい学びの支援

南幌町では、子どもたちの豊かな心や学習意欲の向上のため、様々な事業に取り組んでいます。「将来にわたり子どもたちと笑顔で暮らせるまちづくり」の実現に向け、地域で子どもたちの成長を支援しています。



◆ 児童交流学習事業

南幌町と姉妹町を締結している熊本県多良木町との児童交流学習事業です。両町を相互に訪問し合い、歴史や気候、風土などがまったく異なる地域での体験を通して、児童の社会的視野を広げることを目的とし、子どもたちの将来に役立つ事業として実施しています。



◆ スポーツ少年団

熱意ある指導者と地域の協力のもとで活動を行っています。毎年、全道大会に出場する競技もあり、各種大会で好成績を収めています。



野球少年団／柔道少年団／バトミントン少年団／サッカー少年団／ミニバスケットボール少年団／空手少年団／バレーボール少年団

◆ 英語検定料助成事業

英語検定料の **1/2 以内** を助成

児童生徒の英語力および学習意欲の向上を図るため、英語検定を受検する児童生徒の保護者に対して、検定料の助成を行っています。

要保護・準要保護世帯の場合は全額を助成します。

◆ 中学生国際留学プログラム事業

派遣にかかる費用の

約 1 割の負担 で参加することが可能

国際社会で活躍できる人材を育成するため、次代を担う中学生を対象に、異文化での生活体験を通じて生きた英語力を身につけることを目的とした事業を実施しています。

◆ 公設学習塾「スマイル塾」

児童生徒の基礎学力と学習意欲の向上、家庭学習の定着を図るため、南幌町では民間学習塾と連携し、公設学習塾を開設しています。希望する生徒は、無料で学習することができます。

※別途スポーツ安全保険料がかかります。

◆ 学童保育

保護者や同居する家族が仕事などで放課後や春・夏・冬休み等の日中、留守となる家庭のお子さんのための場所です。放課後や学校休校日に家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや指導を行います。

◆ 小学生による稲作体験学習

バケツ稲づくり学習

お米が種から実るまでに、どのように成長し、どんな作業が必要なのかを学ぶため、田んぼではなくバケツを使って実際に稲を育てる体験を、授業の一環として行っています。

教育田学習

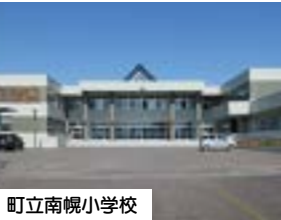
小学校の近くにある田んぼで、田植えや収穫の体験を授業の一環として行っています。お米について学習した後、作業の時期に合わせて田んぼに入り、春には田植え、秋には収穫の体験をします。



まちの保育・教育機関のご紹介

◆ 小・中・養護学校

町内に小学校 1 校・中学校 1 校・養護学校（小学部・中等部・高等部）1 校があります。



町立南幌小学校



町立南幌中学校



北海道南幌養護学校

◆ 認定こども園

南幌みどり野幼稚園

自然豊かな環境の中、地域とのつながりを大切にしながら、のびのびと子どもを育む認定こども園です。



◆ 南幌いちい保育園

「自然から学ぶ」という理念のもと、遊びを通して学ぶことを大切に、子どもの意欲や自発性を引き出す、子ども主体の保育を行っています。



入園に関するご相談 保健福祉総合センターあいくる（保健福祉課） ☎ 011-378-5888

移住・定住

札幌と新千歳空港の間に位置していることから、各都市部へのアクセスも良好で、南幌町に暮らしながら札幌へ通勤する移住者が増えています。子育て世代への支援制度が充実している南幌町は、「住みやすいまち」として注目を集めています。また、住宅地の平均価格が全国平均よりも低いいため、十分な広さのある理想のマイホームを実現しやすい環境です。

新築住宅

夢のマイホームを手に入れませんか？

南幌町では、子育て世代の皆さまのマイホーム取得を支援するため、「住宅建築費助成事業」を実施しています。

この制度を利用して「南幌ニュータウンみどり野」※の宅地をご購入いただく場合、定価からの割引キャンペーンを実施中です。

「南幌ニュータウンみどり野」※は、平均区画面積が約 95 坪と広く、十分な庭スペースを確保できます。

ご家族での家庭菜園やバーベキューなど、充実した暮らしをお楽しみいただけます。

※北海道住宅供給公社が分譲する宅地を指します。

住宅地平均価格

札幌市 平均約 115,600 円 / m²

南幌町 平均約 **15,200 円 / m²**

最多分譲価格帯 **400万円台**

1 区画 平均約 **315m² (約 95 坪)**

2027 年 3 月まで

住宅建築費助成制度

最大助成金

200 万円 + 50%OFF

対象

中学生以下のお子様がいる世帯または夫婦ともに年齢が 40 歳未満の世帯



助成金交付の流れ

子育て支援及び高齢者支援制度 地元割引制度

※住宅建築費助成制度との併用はできません。

対象

- 18 歳未満のお子様がいるご家庭
- 65 歳以上の高齢者が入居・同居するご家庭
- 南幌町とかかわりのある方（南幌在住の方・居住したことのある方・南幌町が勤務地の方が対象）

※申込件数に限りがありますので、北海道住宅供給公社にお問い合わせください。（TEL:011-281-3712）

ニュータウンみどり野公社分譲地宅地価格

30%OFF



地域に根ざした豊かな暮らし まちづくりを提案

北海道が推薦する住宅事業者「きた住まいるメンバー」に所属する建築家と地域工務店が協力し、地域に根ざした豊かな暮らしとまちづくりをご提案しています。

現在、「南幌ニュータウンみどり野」には、2 つのモデルエリアが展開されています。

1 きた住まいるヴィレッジ【美園地区】

積雪寒冷地に適した住宅技術および空間と生活の質を両立させる「クオリティー・ファースト」を前提とした、建築家 × 地域工務店が創る「北方型住宅」が立ち並ぶエリアです。



きた住まいる
ヴィレッジについて

2 ゼロカーボンヴィレッジ【東町地区】

きた住まいるヴィレッジのデザインルールに加え、脱炭素化対策を講じた住まいとサステナブルな暮らしを実現するエリアです。太陽光発電設備の設置を必須とし、隣家の太陽光パネルに日陰を生じさせないよう効率的な住宅の配置計画を進めています。自立しながらも助け合えるフェイズフリーのコミュニティづくりを提案しています。



ゼロカーボン
ヴィレッジについて



移住体験住宅

南幌暮らしをお得に体験！



詳しい情報は
こちらから

設備が充実しているので、実際の生活に近い生活体験ができる！

「南幌町に住んでみたい、でもいきなり移住はちょっと…」
「札幌に職場があるけど、実際の通勤体験をしてみたい…」といった方向けに移住体験住宅を実施しています。

対象者 ※防犯上の理由からお一人での利用はできません。

- 現在町外に居住し、将来的に南幌町への移住を検討されている方
- 20歳以上の世帯員を含む家族
- 移住体験プログラムの利用に同意される方
- 事業の趣旨を理解し、アンケート調査にご協力いただける方

滞在期間

原則 2 日以上 14 日以内

※14 日以上をご希望の方は、ご相談ください。※土日祝日の入退去は不可

利用料 ※退去後の清掃費・消費税、地方消費税を含む

- 10 月～ 5 月 5,200 円 / 日 (うち光熱水費 1,200 円 / 日)
※1 泊 2 日の場合 10,400 円 13 泊 14 日 72,800 円
- 6 月～ 9 月 4,800 円 / 日 (うち光熱水費 800 円 / 日)
※1 泊 2 日の場合 9,600 円 / 13 泊 14 日 67,200 円

寝具使用料 ※希望者のみ

1 組 4,400 円～ 7,040 円 (税込)

※ご利用は 2 組から受け付けております。※ご利用期間により、金額が変わります。
※ご希望の方は、南幌町移住体験住宅申込書 (様式第 1 号) にてお申し込みください。
※別途配送料が 3,300 円 (税込) かかります。

利用方法

利用を希望する方は、HP もしくはメール等で予約をした上で、
利用を開始する予定の日の 14 日前までに以下の書類を南幌町に提出し
てください。

- 南幌町移住体験住宅申込書 (様式第 1 号)
- 利用者全員の身分証明書
(運転免許証又は健康保険の資格確認書等若しくはマイナンバー
カード) の写し
※運転免許証及びマイナンバーカードを有していない場合は住民票
※外国人の方は、旅券の写し



寒い北海道の気候に適した住宅性能
「北方型住宅 2020」を採用！



リビング



ダイニング・キッチン



ランドリー・お風呂



食器や調理器具も一式揃っています

南幌町役場 011-398-7021
まちづくり課 tiiki@town.nanporo.hokkaido.jp

「北海道になかなか行けない…」そんな方必見！

オンライン移住相談のご案内

スマートフォンやパソコンなどでご自宅からでも気軽に相談できる「オンライン移住
相談」を受付けています。南幌町へ移住を検討している方や、移住支援制度を知りたい
方、気になること、不安なことをぜひお気軽にご相談ください。



オンライン
移住相談について



中古住宅

空き家・空き地情報バンクの紹介

南幌町にある不動産 (空き家や空き地) を幅広い方々に利用していただくために売買や賃貸に関する情報を
居住希望者に提供しています。詳しくは HP をご覧ください。



詳しい情報は
こちらから

空き家・空き地バンクをご利用の方への助成事業

中古住宅購入費助成事業

町内において中古住宅を購入する際に要件を満たした場合、購入に要した費用の

20%助成
※限度額 25 万円



詳しい情報は
こちらから

賃貸住宅

町内の賃貸住宅に関する問い合わせは、各不動産会社までお願いしております。
お問い合わせ先は、HP に掲載しております。



南幌町の冬の暮らし



光熱費

冬の光熱費が気になる方も多いのではないのでしょうか？
南幌町の住民を対象として、家族構成別に光熱費を調査してみました！

例 1 K さん家族

大人 2 人 + 子供 2 人の 4 人家族
ソーラーパネル + 蓄電池 (オール電化) の住宅

夏期平均
(4～9 月)
冬期平均
(10～3 月)

電気代 (月額)
9,200 円
27,900 円

水道代 (月額)
6,200 円
6,600 円



例 2 M さん家族

大人 2 人 + 子供 2 人の 4 人家族
ソーラーパネル + 蓄電池の住宅

夏期平均
(4～9 月)
冬期平均
(10～3 月)

電気代 (月額)
10,500 円
14,500 円

水道代 (月額)
7,600 円
7,100 円

灯油代 (月額)
—
21,000 円

※冬期 暖房のみ灯油を使用

暖房のシステムや住宅構造によってもさまざまですが、やはり冬は暖房が必須のため、**光熱費は夏の約 3 倍ほどかかること**
が多いです。ただ、夏は涼しい気候のため、夏の光熱費は少なく済むのが特徴です。

Q 雪かきは大変？

A 安心して冬を迎えられる除雪体制を整えています。

一定量の降雪があった場合、**早朝から午前 7 時までの間に重機による道路の除雪作業が行われます。**ご自宅の玄関から道路までの通路を除雪していただければ、通学や通勤も
安心して行うことができます。
敷地内の除雪スペースが広い場合は、除雪機を使用する方もいらっしゃいますが、多く
の方はスコップやママさんダンプを使って手作業で除雪されています。

降雪量 (令和 6 年度)

南幌町 377cm

札幌市 398cm

岩見沢市 667cm

札幌と
ほぼ同じくらいの
降雪量！

医療体制

町立病院では、赤ちゃんからお年寄りまで、健康に関する相談を総合診療科で受け付けています。
夜間や休日などの時間外も相談に応じ
ています。



町立南幌病院



みどり野病院



特別老人ホーム南幌みどり苑

ほか、歯科医院 5 軒・動物病院 1 軒

公共施設



スポーツセンター



保健福祉総合センター「あいくる」



生涯学習センター「ぼろろ」



町民プール

町内の移動に便利！オンデマンド交通「あいるーと」

あらかじめ電話もしくはインターネットより予約のあった利用者の要望に応じて、乗車を希望する場所へ迎えに行き、降車希望する場所まで送る「ドア to ドア」の経路で運行を行っています。

料金 高校生以上：300 円以上 小中学生：100 円 未就学児：無料



働く

空き店舗活用支援事業補助金

町内における中心市街地域内の空き店舗を活用する新規起業家に対して、店舗賃借料の一部と創業に係る工事費及び備品等の購入費を助成します。

補助額について
補助対象経費・

区分	補助対象経費	補助額
創業経費	①建築物の増改築にかかる工事費 ②外装及び内装にかかる工事費 ③機械設備、機器、備品の購入費（消耗品を除く）	補助対象経費の 1/2 以内 ・上限は50万円（千円未満切捨て） ・対象期間は事業を開始する日までとする。
店舗賃借料	店舗の月額賃借料 （保証金、礼金、敷金、不動産仲介手数料を除く）	補助対象経費の 1/2 以内 ・上限は月4万円（千円未満切捨て） ・事業を開始する日が属する月から12ヶ月を限度とする。



詳しくはこちら

南幌町ふるさと就職祝金

町内事業者へ就職した新規学卒者、U ターンする方へ **10万円の「祝金」** を支給します。

対象者

- **新規学卒者** 町内に住所を有する者であって、中学校、高校、専門学校、大学等を卒業（退学）した翌日から1年以内に就職した40歳未満の者
- **Uターン者** 以前に南幌町に住民登録されていたことがあり、南幌町に転入した日から1年以内に就職、または就職した日から6か月以内に南幌町に転入した40歳未満の者



詳しい条件などは
こちら



FAQ よくあるご質問

子育てについて

◆ 町内に高校がないですが、高校生はどのように通学していますか。

バスを利用して最寄り駅に移動してから JR や地下鉄に乗り換えて通学をしています。部活動等で朝早く通学するお子さんや帰りが遅いお子さんは親御さんが最寄り駅まで送迎している方もいます。
なお、南幌町から高校を受験する場合、以前は空知南区と石狩学区の一部が対象でしたが、現在は石狩学区全域が対象となりました。つまり、南幌町に住民票がある生徒は、札幌市内の高校を含め、石狩学区内の全ての道立高校を受験することができます。

◆ 小学校や中学校までスクールバスはありますか。

遠距離から通学する児童生徒を対象に、スクールバスを運行しています。概ね市街地外の児童生徒が利用しています。

◆ 転居してすぐに保育園に入れることはできますか。

入園時期により、状況が変わりますので直接保健福祉課へご相談ください。

保健福祉課 ☎ 011-378-5888
子育て支援係 ✉ kosodate@town.nanporo.hokkaido.jp

暮らしについて

◆ スーパーやドラッグストアなどの食品や日用品は町内にありますか。

市街地にスーパーが2軒、ドラッグストアが1軒、ホームセンターが1軒、コンビニエンスストアが4軒ございます。日常生活で必要なものは町内で揃えることができます。

◆ 町内に小児科はありますか。

町立南幌病院総合診療科の医師が乳幼児も含む小児科の診療も行っています。南幌町では、高校卒業までの入院・通院にかかる医療費を全額助成しています。

◆ 町内に介護施設はありますか。

町内にある介護施設は以下の通りです。
・特別養護老人ホーム南幌みどり苑
・介護老人保健施設ゆう ・グループホーム4箇所
・サービス付き高齢者住宅きらめきの郷
通所サービスを行っている施設は以下の通りです。
・南幌みどり苑デイサービスセンター
・通所リハビリテーション介護老人保健施設ゆう
・デイサービスセンターみどり野

◆ 産婦人科や助産院は町内にありますか。

町内にはありませんが、隣接している江別市の江別市立病院に産婦人科があります。南幌町から車で約15分ほどで通うことができます。

◆ 車は1人1台必要ですか。

南幌町は大都市ほど公共交通機関が十分ではありませんが、道路網が発達していることから交通手段として「自家用車」を利用の方がほとんどです。
1人1台保有している家庭が多いですが、市街地にスーパーやドラッグストアなど生活に関わる施設がありますので必ずしも1人1台持たなければ生活できないわけではありません。ライフスタイルにあったカーライフを選択してみてください。

助成制度について

◆ 子育て世帯に向けた助成制度はありますか。

子育て世帯への支援は以下の通りです。
・住宅建築助成金制度を最大200万円＋ニュータウンみどり野団地公社分譲地宅地価格50%OFF等
→詳しい条件・内容は、P.3をご覧ください。
・高校卒業までの医療費を全額助成
・小中学校の給食費を2分の1助成
・高校生の通学費を月額最大1万2千円まで助成
・子育て支援米を1人10kg/年支給
→詳しい条件はP.6をご覧ください。

◆ 子育て世代以外の移住に関する助成制度はありますか。

空き家・空き地情報バンクに登録されている中古住宅を購入すると最大25万円の助成金が交付されます。

◆ 介護保険以外の高齢者への支援事業があれば教えて下さい。

地域の皆さんがいいききと暮らせるように以下のような環境づくりを進めています。

快足シャキット倶楽部・高齢者いきいき健康マージャン・ふまねっと事業・水中運動教室・男の料理教室・地域づくりサロン事業・配食サービス・介護者サロン・緊急通報装置設置事業・あんしんキット配布事業・高齢者大学など

SNS 情報

最新の情報発信は
各種 SNS で
発信しています



公式 LINE
「南幌巡り」



南幌町公式
Facebook



地域おこし協力隊
Instagram